コールドディスペンサー
minicapri 2M取扱説明書

このたびは、当社のコールドディスペンサーをお買い上げいただきまして誠に有難う御座いました。
　この製品を安全に正しくご使用いただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をお読み頂き、十分にご理解のうえご使用下さい。

○ この説明書の内容は、製品の機能、各部の名称、ご使用方法、安全上の注意、製品の仕様、アフターサービスなどからなっています。

○ 説明書に記載されている、注意事項をお守りいただけないときは、人身事故につながる恐れがあります。
また記載されない方法で使用しないで下さい。くれぐれもご注意下さい。

もくじ

■ 安全上のご注意 …… 1～3
■ 使用目的 …… 4
■ 動作のしくみ …… 4
■ 各部の名称 …… 4～5
■ ご使用上の注意 …… 6
■ ご使用前の確認及び設置 …… 6～7
■ ご使用手順 …… 6～9
■ 修理を依頼する前に …… 10
■ 安全装置及び回路図 …… 11
■ アフターサービス …… 11
■ 製品仕様 …… 11
■ 異常･故障時の点検 …… 11
■ 保証書 …… 12

タイジ株式会社

安全上のご注意

■この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生ずることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
■お読みになったあとは、いつも手元に置いてください。

絵表示の例	
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は必ずアース線を接地する）が描かれています。

⚠ 警告

次の(1)～(11)の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表示しています。

設置注意	(1)水平で安定した場所に設置してください。転倒・ 落下の恐れがあります。
分解禁止	(2)修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。発火、異常動作することがあります。
アースを接続する	(3)アース工事を必ず行ってください。 ・コンセントにアース端子がない場合は、電気店あるいは販売店に相談して取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 ・ガス管、水道管に接続しないでください。
水かけ禁止	(4)水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。

点検 掃除	⑸差し込みプラグの刃および刃の取り付け面に、ほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタのないように刃の根元までコンセントに差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
禁止	⑹電源コードを傷つけないでください。 加工したり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしますと、電源コードが破損し感電や火災の原因になります。 電源コードは、熱源に触れないでください。
屋外 禁止	⑺屋外で使用しないでください。 雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。
放置 禁止	⑻廃棄は専門の業者か、公的機関、又はお買い求めの販売店に依頼してください(有料になる場合もあります)。
たこ足 配線禁止	⑼電源は必ずAC100Vで15A以上の専用コンセントからお取りください。二股や分岐ソケットからのご使用は異常発熱・火災の原因となります。
禁止	⑽差し込みプラグの刃を故意に曲げ、抜けないようにして使用しないでください。接触不良により火災の原因になります。
禁止	⑾子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。 やけど・感電・けがをする恐れがあります。

⚠ 注意

次の⑴～⑼の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定される場合を表示しています。

プラグを 持って 抜く	⑴差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火の原因になります。
濡れ手 禁止	⑵濡れた手で差し込みプラグや電源スイッチなどの電気部品に、触れたり操作したりしないでください。 感電の原因になります。
注意	⑶製品を落としたり、強い衝撃を加えないでください。 故障、火災の原因になります。
注意	⑷製品の梱包用ポリ袋は、すぐに廃棄してください。 窒息事故防止のため、お子様の手の届くところにそのまま放置しないでください。
注意	⑸製品の上に重いものや水を入れた物を置かないでください。 製品を傷つけたり、けが、短絡、感電、錆び、故障の原因になります。

注意	(6)ご使用する容器は必ず指定のものをご使用ください、 指定でないものを使用されますと、食品の漏れや 破損する恐れがあります。
注意	(7)落雷があった場合は、直撃雷、誘導雷などによって、電源線等 を通じての異常電流・異常電圧が侵入し、製品を壊してしま うことがあります。 雷が鳴り始めましたらコンセントから 差し込みプラグを抜いてください。
注意	(8)製品本体より異臭がした場合には、何もなさらずに差し込み プラグを抜いて、お買い求めの販売店、最寄の取扱店または タイジ㈱にアフターサービスをお申し付けください。
プラグ を抜く	(9)長期ご使用にならないときは、電源をOFFにして コンセントより電源プラグを抜いてください。

使用目的

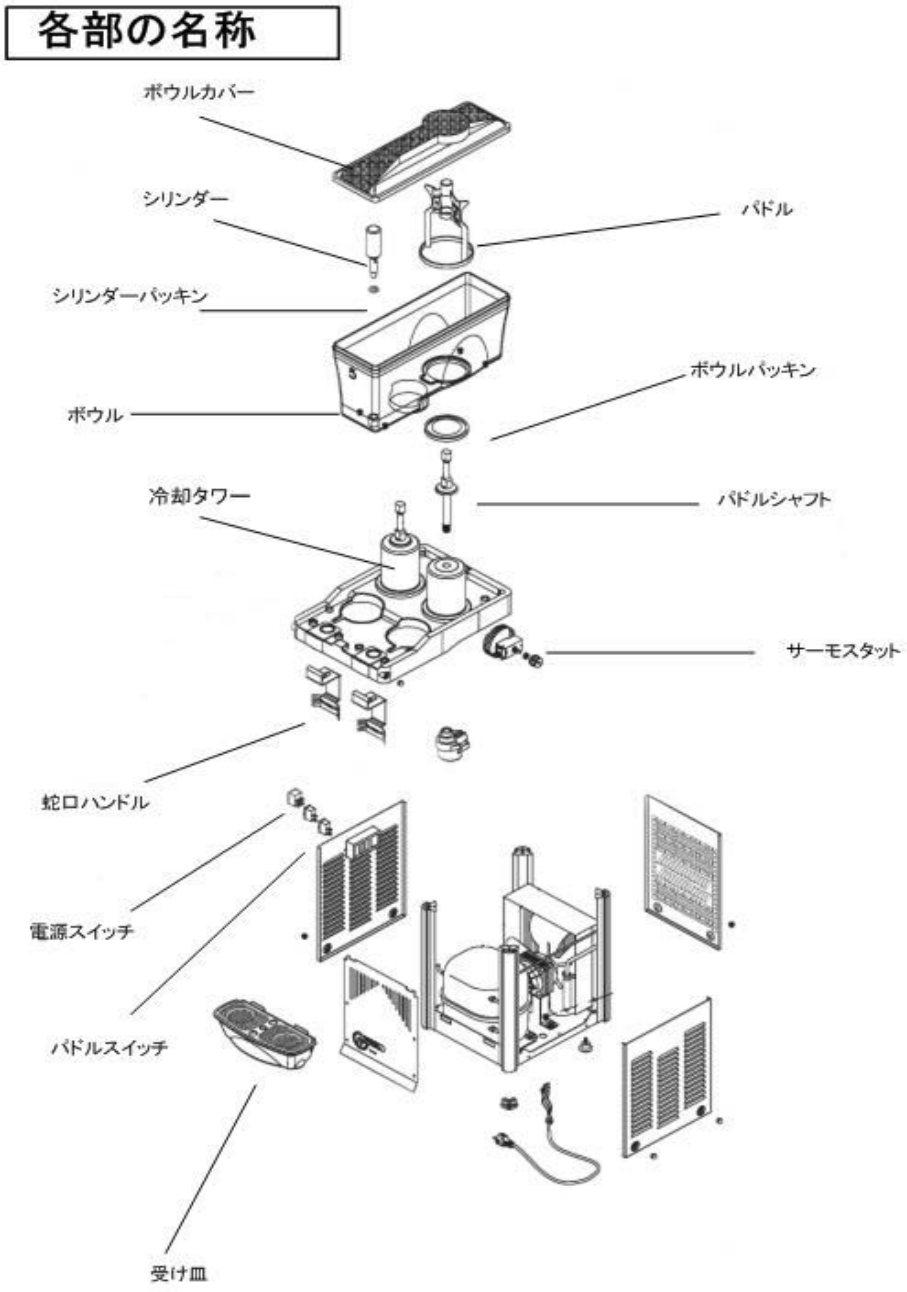
この製品は、飲料の冷却／保冷が可能です。
なお、この製品は屋内専用ですので屋内でご使用下さい。

動作のしくみ

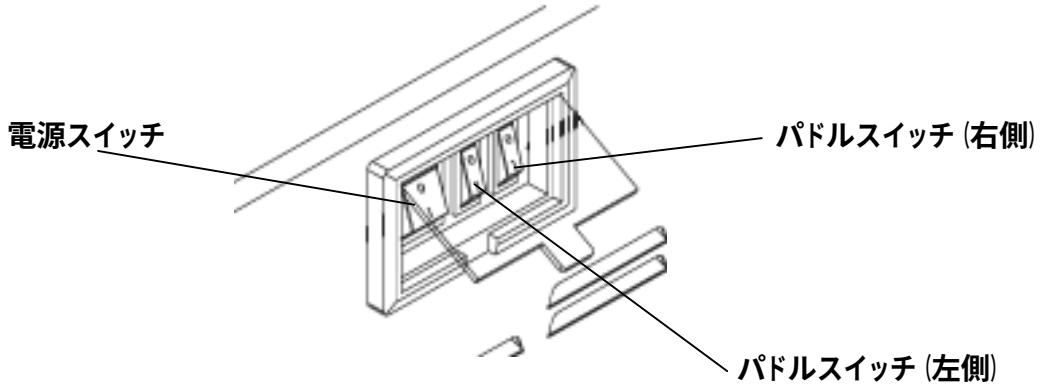
この製品はジュースを冷却する為のコンプレッサーと、凍結防止をする為に
モーターにてパドル回転によりカクハンする仕組みになっています。

各部の名称

＜全体図＞



＜スイッチ周辺部＞



ご使用上の注意

1、パドルスイッチ
- 飲料をボウルにいれて使用されるときには、必ずパドルスイッチをONにして パドルを回転させてください。（冷却タワーが凍結しパドル故障の原因になります）

2、飲料の投入量
- ボウル内の飲料は冷却タワーの高さの半分以上になるようにご使用下さい。 （冷却タワーが凍結しパドル故障の原因になります）

3、片側のみ使用される場合
- 正面を向いて左側のボウルでご使用下さい。 温度検知機能が左側にありますので、逆の右側のみで使用されると温度が下がらなくなり、コンプレッサーの「ON」「OFF」切替が極端に多くなり故障の原因になります。

4、使用できない原料
- 乳製品：食品衛生による消毒が出来ないため。
- 炭酸飲料：炭酸が気化して風味が変化するため。

ご使用前の確認及び設置

1、梱包箱から製品を取り出し、保証書、取扱説明書をご確認下さい。

2、洗浄・清掃について
- ご使用をはじめる前に必ず、取扱説明書に従って洗浄及び清掃を行って下さい。 （詳細はP7以降のお手入れ（分解）の項目を確認下さい）

3、製品を以下の条件下に設置してください。
- 水平で安定した所。
- 風通しの良い所。
- 熱の影響を受けない所に設置し、直射日光を受ける所やガスコンロ、レンジ等の熱源の近くはさけてください。（５０cm以上離してください。）
- 湿気の多い所や、水のかかり易い場所には置かないで下さい。
- この製品は通気が必要ですので、製品の周囲に**１５センチ**空間を確保下さい。

4、アース工事

感電防止のため、必ずアースを正しく取り付けてください。
詳しくは、お買い求めの販売店にご相談下さい。アースの付け外しは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行ってください。

コンセント部が3Pタイプの場合

差込プラグを根元までしっかり差し込んでください。アースも同時に接続されます。

コンセント部にアース端子がある場合
付属の変換プラグのアース線（緑線）を、確実にコンセント部のアース端子に取付けてください。

コンセント部にアース端子がない場合
D種設置工事が必要ですので販売店にご相談ください。
（設置工事は電気工事士の資格が必要です。）
次のような場所にはアース線を取付けないでください。
（法令で禁止されています。）
◇ガス管 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 爆発や引火の危険があります。
◇電話線や避雷針‥‥‥‥ 落雷のとき危険です。
◇水道管 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 途中から塩ビ管になっていることが多いため避けてください。

ご使用手順

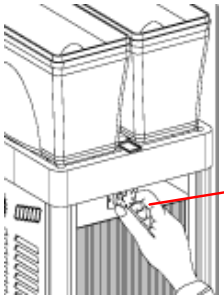
※「ご使用前の確認及び設置」（P.5～6）をお読みいただき、正しく設置した上でご使用ください。

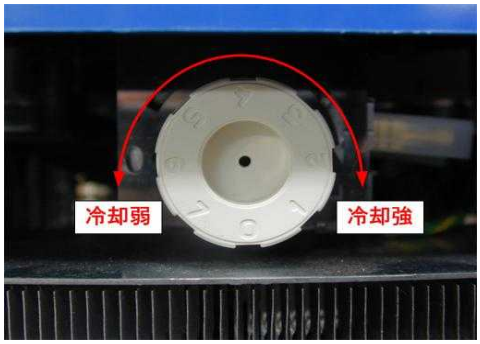
ご使用方法

1、差込プラグをコンセントに差し込んでください。
● 必ず専用のコンセントをご使用いただき、タコ足配線はしないでください。
2、電源スイッチをONにしてください。
● 電源スイッチは製品左側の側面にあります。
3、飲料を入れる
● ボウルカバーを外して飲料を入れてください。
投入量の上限値は約5リットルです。（ボウル正面に目盛があります）
・ 目盛上：約6リットル。
・ 目盛中：約3リットル。
・ 目盛下：約1リットル。
} ボウルに正面に表示されている目盛のリットル目盛を目安にして下さい。
● 飲料は2リットル以上入れて下さい。
4、電源スイッチをONにしてください。
5、パドルスイッチをONにしてください。

冷却温度調節

本製品には温度調節機能があります、ツマミを調整することによりお好みの温度に調整することができます。
1、背面パネルの取り外し
● 背面パネルの下部にある袋ナット（2ヵ所）を取り外してください。
ご注意：金属部品の端面が鋭くなっていますので必ず手袋を着用下さい。
2、温度の調節
● 初期設定は4目盛が上の位置にあります。
● ツマミ回転方向が時計回りで冷却能力が強まり、逆回しで弱くなります。
（ツマミの上にある数字が大きいほど冷却能力が強くなります）
● 冷却タワーが凍結した場合は冷却能力が強いので調整下さい。

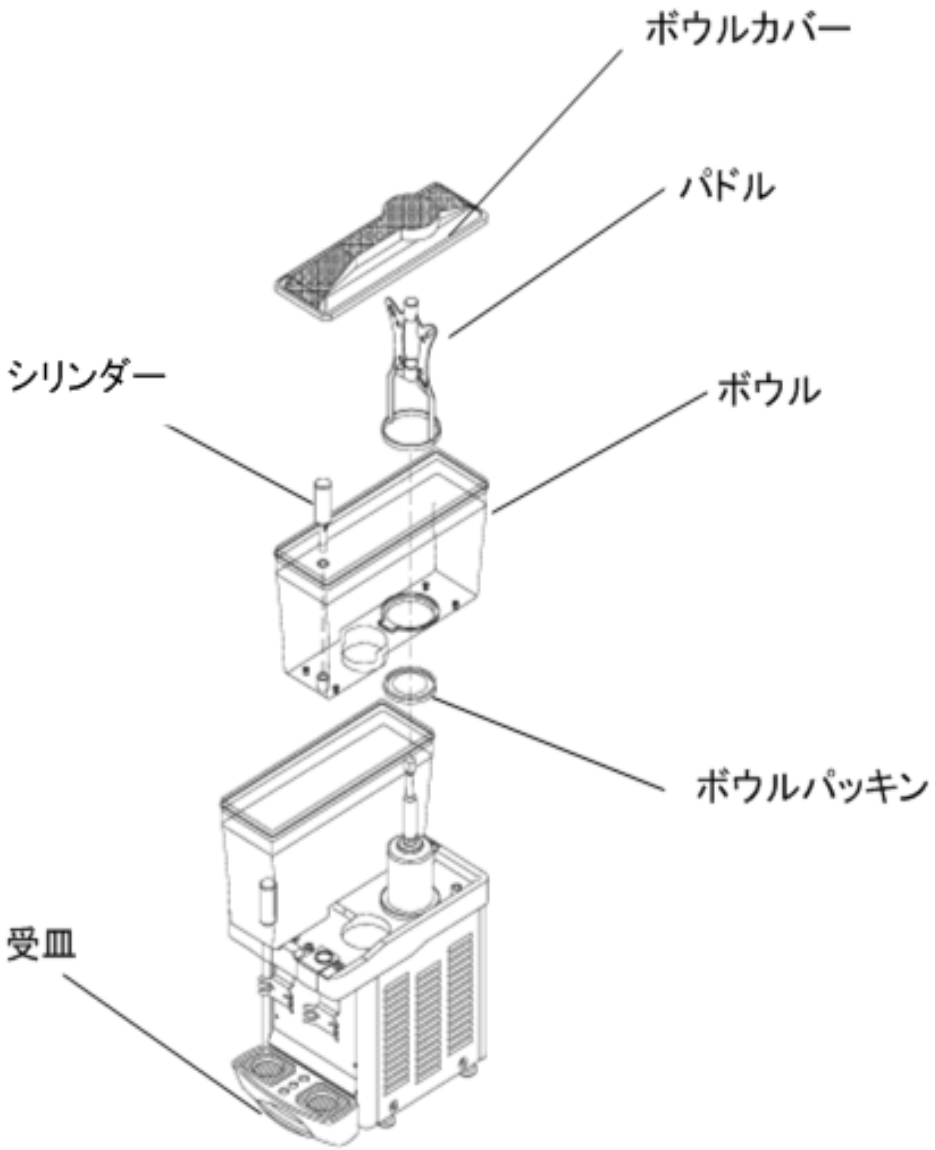




3、背面パネルの取付

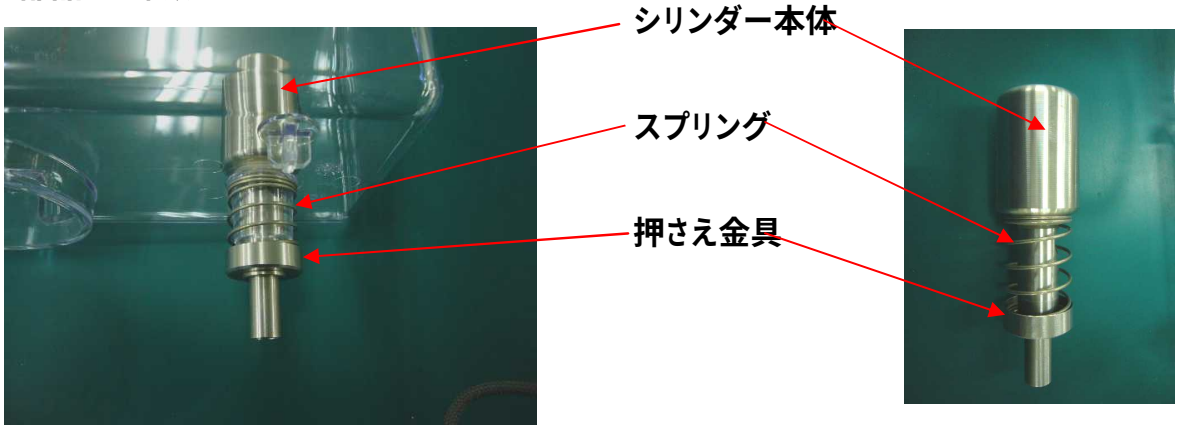
ご使用後
1、電源スイッチをOFFにして下さい。
2、ボウルのなかみを取り出してください。
● ノズルの下に容器を置いて、蛇口ハンドルを奥に押してボウル内の物を排出して下さい。
3、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

お手入れ（毎日）
○ お手入れの頻度は、毎日洗浄するようお願いします。
※ 分解洗浄する前に必ず、ジュースディスペンサーの電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて作業を行って下さい。
1、ボウルからボウルカバーを取り外します。
2、パドルの取り外し
● パドルを垂直に持ち上げてパドルを取り外します。
3、ボウルの取外し。
● ボウルを垂直方向に持ち上げてボウルを取り外します。
4、ボウルパッキンの取り外し。
● ボウルを逆さにしてパッキンを取り外します。
5、受皿の取り外し。



6、シリンダーの取り外し

● シリンダーを構成する部品は、シリンダー本体／スプリング／押さえ金具の3点の部品にて構成されています。



① 押さえ金具の取り外し

シリンダー本体を押さえて、押さえ金具を反時計回りにゆっくり回転させて下さい。

押さえ金具がシリンダーより外れます。

② スプリングの取り外し

スプリングを手前に引いて下さい。

スプリングが外れます。

③ シリンダーの取り外し

ボウルの内側よりシリンダー本体を垂直に引き抜いて下さい。

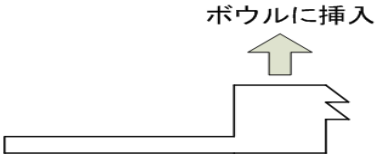
シリンダー本体が外れます。

お手入れ（洗浄・清掃）

※ 洗剤は食器用中性洗剤を薄めて使用下さい。
（シンナー類、クレンザー、金属たわし、漂白剤などは使用しないで下さい）
※ 洗剤はプラスチック部品の洗浄に適したものを選定下さい。
※ 部品は食器洗い機で洗浄しないで下さい。
※ 冷却タワーを清掃する場合は機械本体に水がかからないように清掃下さい。
1、分解した部品を柔らかいブラシなどで、洗浄液の中で十分に洗浄下さい。
2、分解した部品を洗浄後、流水ですすぎ洗浄液を洗い流してください。
3、シリンダーも柔らかいブラシなどで洗浄下さい。
4、シリンダーに付いた洗浄液を水をしみ込ませた布で、拭き取って下さい。
5、柔らかい布で乾拭きをして下さい。

お手入れ（組立）

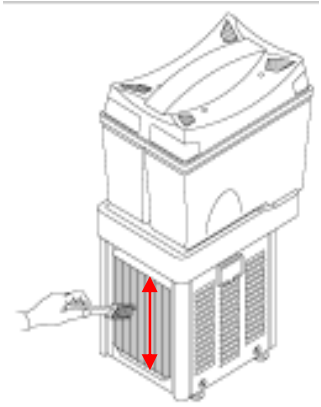
1、ボウルパッキンの挿入。
● ボウルパッキンをボウルの溝に挿入します。
（確実に挿入しない場合は飲料が漏れる場合があります）
ボウルパッキン断面図



2、ボウルの挿入。
● 本体冷却タワーにボウルパッキンを通しながらボウルを下に下げてください。
（ボウルは本体に当たり止る位置まで下げていきます）
3、シリンダーの挿入。
● シリンダーにシリンダーパッキンを取り付けて、ボウルに挿入してください。
（シリンダーパッキンはシリンダーの根元までしっかり入れてください）
4、パドルの取付。
● パドルをパドルシャフトに差し込んでください。
5、ボウルカバーをボウルに乗せます。

お手入れ（3ヶ月に1度）

凝縮器の清掃（冷却能力の維持）
1、背面パネルの取り外し
● 背面パネルの下部にある袋ナット（2ヵ所）を取り外してください。
ご注意：金属部品の端面が鋭くなっていますので必ず手袋を着用下さい。
2、凝縮器のフィンのブラッシング
● ブラシを使用してやさしく上下方向にブラシを掛けてください。



3、背面パネルを袋ナットにて取り付けてください。

修理を依頼する前に

「故障かな？」と思ったら、まず次のことをお調べください。

1、まったく冷えないとき

- 停電ではありませんか？→通電するのを待ってください。
- 電源プラグが抜け落ちていませんか？→コンセントにプラグを差し込んでください。
- 電源スイッチがOFFになっていませんか？→電源スイッチをONにしてください。

2、よく冷えないとき

- 周囲温度が32℃以上になっていませんか？
  →通気などをして周囲温度を下げてください。
- 外部から熱気の影響を受けていませんか？→熱源を遠ざけてください。
- 製品本体の周囲に15センチの空間が確保されていますか？
  →空間を確保下さい。
- 凝縮器にゴミやホコリが詰まっていませんか？→凝縮器を清掃してください。
- 熱い飲料が入っていませんか？→飲料を冷ましてから入れてください。
- 運転中に電源を「OFF」「ON」にしませんでしたか？
  →電源を「ON」にしてしばらく製品を動作させてください。

3、異常音がするとき

- 運転中は機械の運転音のほかコンプレッサーの起動、停止時に動作音がします
  これは異常ではありません。
- 据付が悪くガタツキはありませんか？→水平で安定した場所に据付けてください。
- 製品に何か触れていませんか？→接触している物を取り外してください。

4、ボウルより飲料が漏れたとき

- ボウルパッキンのはめ込みが悪くありませんか？
  →ボウルパッキンをボウルにシッカリはめ込んでください。
- ボウルのはめ込みが悪くありませんか？
  →ボウルを冷却タワーに正しくはめ込んでください。
- ボウルパッキンが損傷していませんか？→パッキンを交換してください。

5、シリンダー部より飲料が漏れたとき

- シリンダーパッキンを付け忘れていませんか？→パッキンを取り付けてください。
- シリンダーパッキンが損傷していませんか？→パッキンを交換してください。
- シリンダーパッキンとボウルの間に異物が挟まっていませんか？
  →異物を除去してください。

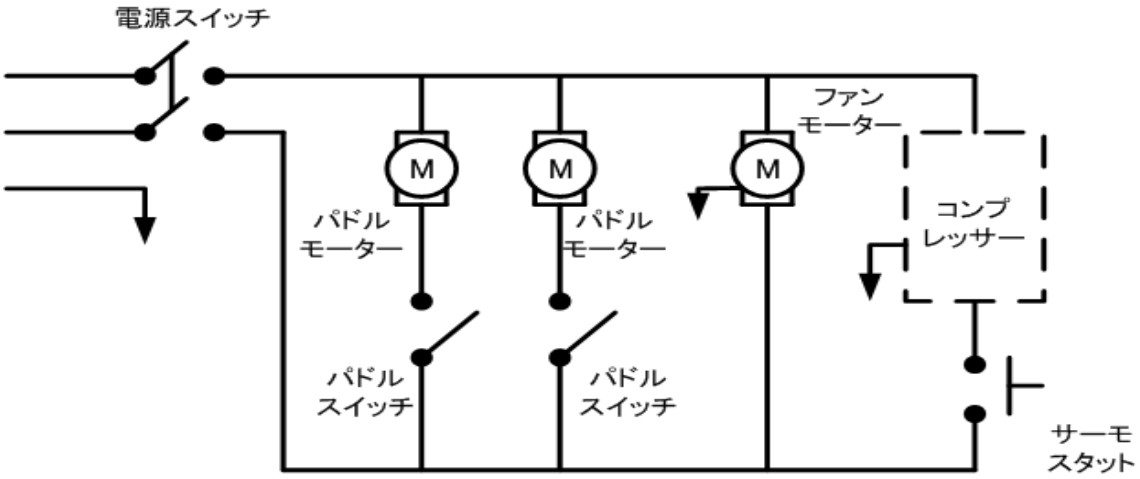
6、パドルが回らないとき

- パドルスイッチが「OFF」になっていませんか？
  →パドルスイッチを「ON」にして下さい。
- パドルシャフトにパドルがきちんとセットされていませんか？
  →正しくセットしてください。
- 冷却タワーが凍結していませんか？
  →パドルスイッチを「確認し「ON」にして下さい。
  →ボウル内の飲料を2リットル以上にして下さい。

安全装置及び回路図

この製品は、安全装置として圧力スイッチが装備されており、圧縮機の損傷を防止する構造になっています。

回路図



注) アフターサービスはサービス要員にでないと行うことが出来ません。

アフターサービス

- アフターサービスは、お買い求めの販売店、または最寄の取扱店か、タイジ㈱、にお申し付けください。
- この製品には保証書が付いています。無償保証期間はお買い上げから1年間です。但し、「使用の目的」(P.4) 以外の用途や誤った方法で使用した場合の故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証書の記載内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年間です。
  注) 補修用性能部品とは、その機能を維持するために必要な部品です。

■ お問合せ先

本社営業部　川崎市川崎区大川町8－2
〒 210－0858　TEL044－329－5880

大阪営業所　大阪市淀川区十三本町1－16－19
〒 532－0024　TEL06－6885－5613

名古屋出張所　名古屋市西区あし原町209－E
〒 452－0823　TEL052－509－2668

製品仕様

品　名	コールドディスペンサー
型　式	minicapri　2M
定格電圧	単相100V　50／60Hz
消費電力	187W　(300VA)
外形寸法	W290×D400×H600mm
容器容量	約6リットル×2
温度調節	サーモスタット式
冷却温度	3～7℃
冷　媒	R134a
攪拌方式	パドル回転式
電源コード	2m
材質	本体：ステンレス　ボウル：ポリカーボネイト
質量	21Kg

保証書

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社及び当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせ頂いたお客様の氏名・住所などの情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いたします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理及びその確認、新製品開発などに利用させていただき、これらの目的の為にご相談内容の記録を残すことがあります。
　なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または、権限の行使の為に必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を適正な管理と利用、保護いたします。
3. お客様からのご本人の個人情報に関する問合せ、変更、削除については、ご相談いただきました窓口までご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

保証書

保証期間中、本保証書に記載された保証規定により、無償保証いたします。

保証規定

1. 前記保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従った、正常な使用状態で故障した場合は、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次のような場合は有償修理になります。
   - ● 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - ● 故障の原因が本製品以外の機器による場合。
   - ● 天災地変による故障及び損傷。
   - ● 消耗部品扱いの部品の修理・交換。
   - ● 本保証書の掲示がない場合。
   - ● 本保証書にご購入年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合。
3. ご転居やご贈答でお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、発売元または販売元へご相談下さい。
4. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管下さい。
5. 本保証書は日本国内でのみ有効です。（This warranty is valid in japan.）

この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。
　従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または販売元へお問合せ下さい。

保証書			
機種名：minicapri 2M		製造番号　№	
保証期間：ご購入日より1年間		ご購入日　　年　　月　　日	
お客様	お名前　　様	電話番号　（　　）	
	ご住所		
販売店	店名　　様	電話番号　（　　）	
	住所		